

A Happy New Year 2015

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

全日本リバイバルミッション

■発行者 / 全日本リバイバルミッション
■主幹 / 滝元明
■〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
■TEL.0536-23-6712
■FAX.0536-23-6220

1
2015
January

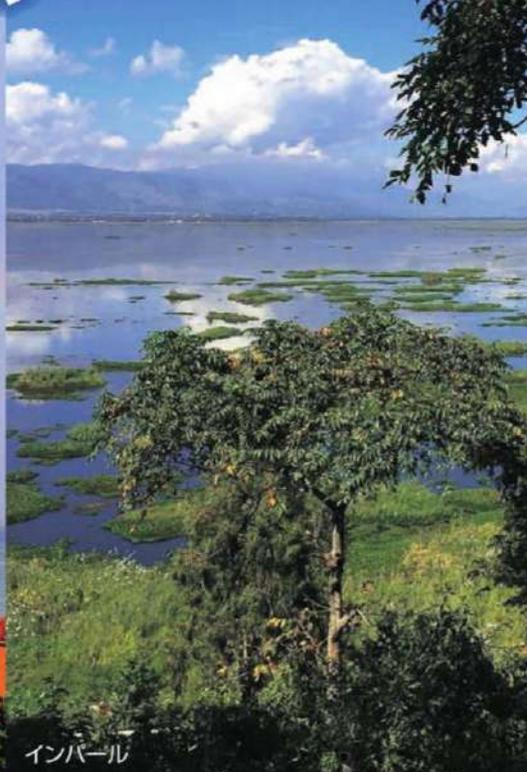
ALL JAPAN REVIVAL MISSION

NEWS

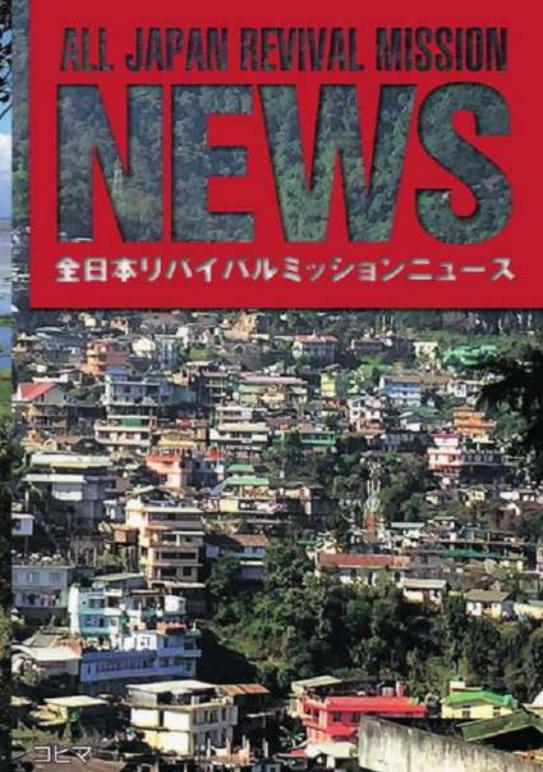
全日本リバイバルミッションニュース



沖縄



インパール



ヨヒマ

いつも、リバイバルミッションのために祈り、支えて下さっています事を、心から感謝します。「甲子園ミッション」以来、ここまで働きを継続できているのは、ひとえに主の哀れみと、多くの教会、聖徒たちの尊い献げ物によるものであることは、言うまでもありません。心の底から感謝すると共に、今年も続けてサポートをよろしくお願ひ致します。

経済と霊的戦い

「2015年」は「太平洋戦争後70年」の記念の年です。ユダがバビロンに捕囚され、70年後に解放されたように、霊的解放年となるよう、一同、力一杯頑張ることを願っています。

今年は国内外、3ヶ所(沖縄、ナガラド、インパール)で働きを計画しています。いずれも、戦後70年を象徴する、意味深い場所ばかりです。

しかし、この3ヶ所のためだけでも、総額1500万円ほどの資金が必要です。他の運営費も含めると、必要経費は莫大です。主のための働きと経済は、切っても切れない関係です。

もしも仮に、リバイバルミッションに今年、1億円の宣教資金があったら、働きは大きく広がる事でしょう。しかし私たちを含め、日本の宣教団体は資金不足に苦しんでいます(本当に頭が痛いです)。

同時に経済の世界は、悪しき支配下にある事を、クリスチャンなら誰でも気づいています。

社会に起こる問題も、教会に起こる問題も、その根底には必ずといっていいほど、金銭問題

が絡んでいます。経済的必要と霊的領域を、どのようにすり合わせ、経済を正しく管理したら良いのでしょうか。

新約聖書には「賢い管理人」と「不正な管理人」の2種類が登場します。それも、経済に関わるストーリーの中で取り上げられています。賢い管理人とは、主が帰って来られるその日に、経済を正しく管理しながら、主のために働いている人たちの事です。

イエスさまは、ルカの福音書16章9節で、「そこで、わたしはあなたがたに言いますが、不正の富で、自分のために友をつくりなさい。」と語られました。

一見、意味不明のように感じがちですが、これは、「地上の富を賢明に扱え」と語っておられる箇所です。その中で主は、不正の管理人を引き合いに出し、「賢い管理人である弟子たちは、富ではなく、神に仕えることが根本で、そのためには地上の富をも有効に利用し、福音のために用い、御国に入る者たちを多く作るべき」と世の富の必要性についても語られたわけです。

それとともに、「神と富(マモン)に、同時に仕えることはできない」と、厳しく弟子たちを戒められました。

経済の世界は、主が語られたように、今でも「不正の富」の世界です。金融システムの成り立ちも、もっとも身近でありながら、もっとも知られていないのが実状です。現代社会の金融システムが形成された背後には、何があったのでしょうか。

かつてのイングランド銀行総裁ジョシア・スタ

ンプ卿(1928~1941)は、金融のすべてを知り尽くした男でした。しかし彼は次のような言葉を残しています。

「現代の銀行制度は、貨幣を“無”から作り出す。その手口は、恐らく、これまで発明された詐術の中で、もっとも驚くべきしろものである。銀行は、不正によってつくり、罪のうちに生まれた。銀行家は地球を所有する」

スタンプ卿の言葉からもわかるように、経済の世界は「マモン」という富を支配する悪霊どもの手中にある事は明らかです。では、どうやって私たちは、悪魔の手にある経済を、霊的に勝ち取り、主のために管理することが出来るのでしょうか。それが、「献金」です。

なぜなら、献金はマモンが支配している領域に、神の領域を宣言する、ある意味、もっとも激しい霊的戦いだからです。不正の富から勝ち取った富の一部を、主の手に渡し、神の国に人々を招くために用いられる献金は、経済界を霊的に管理するために、重要な行為です。そして、それが「賢い管理人」の姿です。

今年是不正の富を多く勝ち取り、主の働きのため、一杯、献げましょう!



全日本リバイバルミッション実行委員
Jun Takimoto
滝元 順

2015インパール・ナガランド リバイバルミッション 準備現地訪問レポート

リバイバルミッション実行委員 滝元順



カメイ宣教師と共にコヒマにて

このたび、多くの方々の祈りに支えられ、2015年11月に開催される「インパール・ナガランド リバイバルミッション」の準備のために、インドのマニプール州インパールとナガランド州コヒマを訪問させていただきました。この地域はインドに属しているものの、人種的には、アリア系ではなく、日本人と同じモンゴロイド系の人たちが住むところです。顔つきは日本人とさほど変わらず、とても親近感を感じます。

今回は、ナガランドから宣教師として遣わされ、日本に25年以上滞在し、日本の教会成長のため真剣に働いておられる、カメイ・ダイタオ先生と共に訪問させていただきました。カメイ先生は、なんと、タイ・リバイバルミッションの現地コーディネーター、ナロン先生の奥様の親族でした。主はご自分の計画を実行するため、人材をも備え、準備しておられたのです!

私は、ナガランドの州都コヒマで、礼拝を守らせていただいたのですが、州の人口200万人の内、90パーセント以上がプロテスタント・クリスチャンという、そこは世界で最もクリスチャンが多い地域でした。特に感動したのが、日曜日に往来している人々のほとんどが、聖書を片手に、教会へと向かっている姿でした。街にはいろいろな場所から、賛美が響いていました。その光景を見て、日本にも同じ事が起きるようにと、心から主に祈りました。

しかし反面、この地域と日本との間には、複雑な感情が、今なお根深く残っています。今年は戦後70年という節目の年ですが、かつて日本は、欧米諸国に対抗し、日本語による世界統一を果たすため、「大東亜共栄圏」と銘打ち、日本の神々の名の



もとに世界へ出て行きました。そして、この構想に日本教会も同意し、参加したのです。その一環として立案された作戦が、後に「インパール作戦」と呼ばれ、多くの人に知られるようになった戦いでした。



コヒマの風景



現地教会での礼拝



コヒマの牧師たちとともに



インパールの牧師たちと話し合い

当時、この地域の人々は、山中で自給自足の生活を営んでいました。そこに突然、日本軍が侵攻し、イギリス軍との激しい戦闘が目の前に起こったのです。普段、刺激の少ない平和な山地に住む人々にとって、その体験がいかに大きな傷となったのか、言うには及びません。それぞれの家族に、日本軍との生々しい体験が語り継がれており、話し出したら止まりません。戦争が、あたかも、昨日終わったかのようなのです。ある人は日本軍に協力し、ある人はイギリス軍に協力し、板挟みになり、離散したり、虐殺された人も少なくありません。

今日、インパール作戦は、日本軍の立案した作戦の中で最も愚かな作戦だったと言われてい



インパール 旧日本軍作戦本部跡地



慰霊碑前でのとりなし

For our 20th Anniversary:
Asia/Pacific Rim Mission



インパールの牧師たちとともに

この作戦で3万人が戦死し(その多くが餓死と病死)、5万人が負傷したと言われます。無事に帰還できた人は、ごくわずかでした。日本軍が補給路として使った道路は、現在「白骨街道」と呼ばれています。日本人は、とかく「過去のことは水に流してしまおう」と言いますが、現地の感情とは、あまりにも大きな違いがあります。キリスト者として現地に出向き、十字架によって和解し、一致し、力を合わせる事は、神の国の優先順位として、最も優先され、重要な働きなのです。

インパールとナガランド・コヒマでのリバイバルミッションの計画に対し、現地教会はたいへん感動し、喜んで受け止めてくださっています。日本からもぜひ、多くの方に来ていただきたいと言われています。日本教会が和解の使者として、世界に行く時、日本にリバイバルが始まると信じます。この歴史的な働きのために、熱い祈りとサポートを宜しく願っています。また、現地にも共に向かい、主の働きに参加しましょう。



インパールのバプテスト教会



2015年は全力で沖縄の救いのために働きます! 沖縄リバイバルミッション開催教会募集します。

ご参加ください! お申し込みください!
あそたがご存じの沖縄にある教会に、ぜひ沖縄リバイバルミッションをご紹介ください!

- ▶日時/4月1日[水]—6月30日[火]の3ヶ月間で70集会を開催します。
- ▶開催場所/沖縄県下各教会、会館、公民館、とりなしポイント等、福音宣教の為ならば、どこでも伺います。
- ▶講師/滝元明、有賀喜一、平岡修治、滝元順
- ▶ゲスト/(現在日程調整中)
- ティム・ケブラー[ヴォーカル] ●ジョン・フルカー[キーボード、ヴォーカル] ●ロン・ブラウン[サクソ] ●Zawameki

集会について
伝道会・リバイバル聖会・コンサート伝道・霊的戦いセミナー・ゴスペルワークショップなどなど、開催教会のニーズに合わせて集会をさせていただきます。

集会費用
宿泊・交通費・謝礼等の負担はありません。可能であれば、集会内での席上献金を全日本リバイバルミッションにお届けください。

宣伝
案内用チラシを500枚までは必要に応じて印刷してお渡しいたします。

●お問合せはこちらまで
フリーダイヤル ☎0120-291-372
全日本リバイバルミッション事務局
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220 ✉office@j-revival.com



リバイバル聖書神学校

2015年度新入学生募集!

リバイバル聖書神学校
Revival Biblical Seminary
権力によらず、能力によらず、
わたしの霊によって
[ゼカリヤ4:6]

リバイバル聖書神学校は、日本とアジア、世界のリバイバルの働き人を養成することを目的として、1996年の創設以来200名以上の働き人を送り出してきました。あなたもリバイバル聖書神学校で学んで、リバイバルのための勇士となりませんか?



第一次締切:2015年3月末日 / 第二次締切:2015年6月末日
早期出願特典:2015年2月末日(必着)までに
出願された方は、入学金20%OFF!

常勤講師紹介



山崎ランサム 和彦
リバイバル聖書神学校校長
日本福音主義神学会
中部部会理事長
聖書解經学・新約学



有賀喜一
全日本リバイバルミッション代表
リバイバル聖書神学校名誉校長
組織神学・新約学・実践神学



稲葉禮野
勝浦キリスト・バプテスト教会
市野々キリスト・バプテスト
教会牧師
教会史・旧約学



滝元 明
全日本リバイバルミッション主幹
新城教会牧師
実践神学



滝元 順
新城教会主任牧師
霊的戦いの講師



滝元 望
SIRネットワーク代表
戦略的霊的戦い



平岡修治
樺本バプテスト教会牧師
新約学・実践神学

※この他、毎月多彩な特別講師をお迎えして講義を行っています。

リバイバル聖書神学校の特色

- ①知性と実践のバランスがとれた神学校です。
- ②「霊的戦い」の学科を本格的に取り入れている、日本で唯一の神学校です。
- ③働きながら学べる集中講義システムです。
(毎月4日間の集中講義と3週間の所属教会実践)
- ④教室制に加え、通信制による学びを併設。
- ⑤各自の召命の違いにより1~3年コースの選択が可能です。
- ⑥将来本科への編入を目指す「予科」の制度もあります。
- ⑦教派を超えた交わりができる神学校です。
- ⑧アジア神学協議会(ATA)準加盟校です。

無料体験入学実施中!

- ❖毎月行われているリバイバル聖書神学校の授業を受講することができます。
- ❖登録料・授業料無料! 滞在費(食費・宿泊費)のみで参加できます。
- ❖年間を通じていつでも、1講義から参加できます。
- ❖無料体験入学をご希望の方は、神学校事務局までお問い合わせください。
- ❖無料体験入学はお一人様1回限りとさせていただきます。通常の聴講は随時受け付けています。

●お問い合わせ・資料請求は神学校事務局まで

TEL 0536-23-6720 FAX 0536-23-6220

Website: www.j-revival.com/rbs

Facebook: www.facebook.com/rbseminary

太平洋戦争70年後の今、福音宣教を考える

シリーズ① SIRネットワーク代表 滝元 望

2011年12月7日(日本時間8日)。私は、真珠湾のアリゾナ記念公園で行われた70年目の記念追悼式典に出席しました。最前列辺りに「パールハーバー・サバイバー」と書かれた札がかけられており、その席に90才を超える老人達が車いすに乗ったりしながらやって来て座っておられました。彼らの姿を見ながら、「この世代はまもなくこの世を去る。この出来事を彼らと共に祈る事が出来るのは、今が最後のチャンスだ」という厳粛な思いに心打たれました。

私の所属する教会にも、96才になる老クリスチャンがおられます。バブアニューギニアの東北部にあるブナでの戦闘で負傷したという経験を持っておられます。70年後である2012年9月、そして翌年7月、彼が負傷したその集落に足を運び現地

の方々と共に祈ることが許されました。現在も電気、水道施設もない素朴な生活をする人々が住んでいます。

「この場所は激しい戦場で、愚かな日本人がここで沢山死んだ」と険しい顔で話す集落のリーダーに会いました。「私たちはあなたたちと一緒に神様の前に共にへりくだって、悔い改め祈るためにやって来た」「この地を血で汚したことを神様の前に赦しを請いたい」と忍耐をもって語り続けると、「今日、俺は日本人を赦す!」と私を指さして突然叫びました。「私のおじいさん、ウノ・テラはここで日本人に殺された。でも、お前達の祈りを受け入れる」と語り私たちを所有地に招き入れ、共に祈ることを許して下さいました。

1時間以上、ともに祈り、賛美し、そして、同行したオーストラリア人牧師による聖餐の時が持たれました。イエス様の十字架にある勝利と赦し、和解を告げ知らせ、かつて敵同士であった者がイエス様の十字架にあって一つとなり、「和解の福音」を携えて行く時、その地に深いイエス様からいよいよ流れていくことを体験させて頂くことが出来

ました。リーダーであるトムさんは、「今日は俺の家に泊まれ。俺とお前は兄弟になったんだ!」と私たちを椰子の木などで造った家に連れて行き、私たちをもてなしてくれました。

90パーセント以上がクリスチャンだと言われるバブアニューギニアですが、そのほとんどが「名ばかりのクリスチャン」だと言います。貧困や部族闘争、マラリアやデング熱といった疫病が蔓延している熱帯地域です。どこでも聞く「戦場となったこの地域には多くの日本人が来るけれど、この場所に日本人のクリスチャンが来たのは、お前が初めてだ」という言葉。その重さ。その国々に私たち日本の教会が担わされている「宣教の負債」があることを感じます。

70年後の今、日本の教会は負債を返していく必要があります。かつて「大東亜共栄圏」と呼び、侵略、進攻したその地域にイエス様の福音をたずさえて遣わされていく時が来ていると信じます。

「私は、ギリシャ人にも未開人にも、知識のある人にも知識のない人にも、返さなければならない負債を負っています。」ローマ人への手紙1章14節

中澤啓介師 特別公開講座 DVD発売中!

8月に行われた特別公開講座
「21世紀リバイバルのための神学を求めて」
のDVDを発売しています。

1講義: **2,500円** [税込]

●全7講義セット

●割引価格

~~17,500円~~ ▶ **15,000円** [税込]

送料: 500円 [2講義以上注文の方は無料]

ご注文は神学校事務局まで。

※1講義のDVDが2枚組になる場合があります。
講義時間、枚数にかかわらず、
1講義あたりの価格を2,500円
とさせていただきます。



DVD講座のご案内

1講義(90分2,000円)からでも受講可能! 登録無料、ご注文合計3,000円以上の場合は、送料無料でお届けします! 便利でお得なDVD講座をぜひご利用ください。

●12月度の講義

- ヨハネの黙示録1-4 / 山崎ランサム和彦 (全12講義予定)
- IIテサロニケ書1-3 / 平岡修治 (全9講義予定)
- 聖書解字入門8 / 山崎ランサム和彦 (全11講義予定)
- 霊的戦いの諸相19-21 / 滝元順 (全27講義予定)
- IIペテロ・ユダ書1-3 / 有賀喜一 (全6講義予定)
- 戦略的霊的戦い6-8 / 滝元望 (全10講義予定)

●お問い合わせ資料請求は今すぐ! 神学校事務局まで

REVIVAL BIBLICAL SEMINARY

リバイバル聖書神学校

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1 ● Tel.0536-23-6720 Fax.0536-23-6220
E-mail seminary@j-revival.com ホームページ <http://www.j-revival.com/rbs/>

霊的戦い専門課程、好評開講中!

教職者を中心に、教会伝道の現場で霊的戦いを実践しておられる方々のために、一歩進んだ霊的戦いの学びを提供する、霊的戦い専門課程。現在は経済と霊的戦いに関するシリーズ講義も提供され、ますます充実しています!

1月度日程 ● 2015年1月26日 [月] 10:00-27日 [火] 16:00
費用: 全参加14,139円 (税込) [食費・宿泊費含む]

■お問い合わせ、参加申込みは、神学校事務局まで。

※霊的戦い専門課程は通常のセミナーとはことなり、

教職者および教会による推薦を受けた方々を対象として開講しています。

信徒として個人的に霊的戦いの学びを希望される方は、神学校の聴講あるいはDVD講座の受講をおすすめします。

2015年2月以降の 専門課程スケジュール

- 2月23日(月)-24日(火) 6月29日(月)-30日(火)
- 3月23日(月)-24日(火) 7月27日(月)-28日(火)
- 4月27日(月)-28日(火) ※予定は変更になることがあります。
- 5月25日(月)-26日(火)

2015年度1月・2月スケジュール

※講師・講義科目・講義日程等は、変更になる場合があります

<p>1月6日 [火]</p> <p>1課~3課: IIテサロニケ (平岡修治)</p> <p>4課: IIペテロ・ユダ書 (有賀喜一)</p> <p>5課: 特別講座 今日的神学と教会 (山崎ランサム和彦)</p>	<p>2月3日 [火]</p> <p>1~3課: I・IIテサロニケ (平岡修治)</p> <p>4課: 教会成長の理論と実践 (有賀喜一)</p> <p>5課: 特別講座 人生の訓練 (有賀喜一)</p>
<p>1月7日 [水]</p> <p>1課: IIペテロ・ユダ書 (有賀喜一)</p> <p>2課: ヨハネの黙示録 (山崎ランサム和彦)</p> <p>3課~4課: 教会史 (福永雄輝)</p> <p>20:00~ 市民の善祈轉念</p>	<p>2月4日 [水]</p> <p>1~2課: 教会成長の理論と実践 (有賀喜一)</p> <p>3~4課: ヨハネの黙示録 (山崎ランサム和彦)</p> <p>20:00~ 市民の善祈轉念</p>
<p>1月8日 [木]</p> <p>1課: 教会史 (福永雄輝)</p> <p>2課: IIペテロ・ユダ書 (有賀喜一)</p> <p>3課~4課: ヨハネの黙示録 (山崎ランサム和彦)</p> <p>5課: 1年生・聖書解字入門 (山崎ランサム和彦)</p> <p>2・3年生・弟子訓練の理論と実践 (有賀喜一)</p>	<p>2月5日 [木]</p> <p>1~3課: ダニエル書 (石黒剛年)</p> <p>4課: ヨハネの黙示録 (山崎ランサム和彦)</p> <p>5課: 1年生・聖書解字入門 (山崎ランサム和彦)</p> <p>2・3年生・弟子訓練の理論と実践 (有賀喜一)</p>
<p>1月9日 [金]</p> <p>1課: ヨハネの黙示録 (山崎ランサム和彦)</p> <p>2課~4課: 霊的戦いの諸相 (滝元順)</p>	<p>2月6日 [金]</p> <p>1課: ヨハネの黙示録 (山崎ランサム和彦)</p> <p>2~4課: 霊的戦いの諸相 (滝元順)</p>

歌おう! 世界の回復を! 叫ぼう! 主への賛美を!

Zawameki 2015 Schedule

ハレルヤ。主に新しい歌を歌え。聖徒の集まりで主への賛美を。[詩篇149:1]

1.16 [金] 18:30~
Zawameki Worship Shout
東京Vol.131
会場: お茶の水クリスチャンセンター
アイリッシュ・ホール
東京都千代田区神田駿河台2-1

1.17 [土] 19:00~
Zawameki Worship Shout
@新城
メッセージ / 関元順
会場: 新城教会
愛知県新城市富沢407-1

Zawameki 北海道
1.22 [木] ~25 [日]

1.22 [木] 17:00~
Zawameki Church Live
@釧路のぞみキリスト教会
北海道釧路市東国東1-6-15
23-24 / 調整中

1.25 [日] 11:00~
Zawameki Church Live
@シオンクリスチャンセンター
北海道北田郡帯広市南町1-121

Zawameki 中国地方

2.11 [水] 14:00~
Zawameki Church Live
@茶屋町キリスト教会
会場: 岡山市サウスビレッジ
岡山県岡山市南区片岡2468

2.12 [木] 19:30~
Zawameki Church Live
@大内福音教会
山口県山口市大内長野633

2.13 [金] 18:00~
Zawameki Church Live
@竹原ペテルキリスト教会
広島県竹原市福岡4-4-5

2.14 [土] 14:00~
Zawameki Church Live
@Nipponハーベスト教会
広島県広島市佐伯区五日市3丁目4-26-101



2.20 [金] 19:30~
Zawameki Worship Shout
新城
会場: 新城教会
愛知県新城市富沢407-1

2.21 [土] 14:30~
Zawameki Worship Shout
東京Vol.132
会場: お茶の水クリスチャンセンター
アイリッシュ・ホール
東京都千代田区神田駿河台2-1

2.15 [日] 10:30~
Zawameki Church Live
@岡山リバーサイドチャーチ
岡山県岡山市北区方成東10-26



はげ山の上に旗を掲げ、彼らに向かって声をあげ、手を握って、彼らを賞讃の門に、はいらせよ。わたしは怒りを晴らすために、わたしに聖別された者たちに命じ、またわたしの勇士、わたしの勝利を誇る者たちを呼び集めた。彼らは遠い国、天の果てからやって来る。彼らは全世界を滅ぼすための、主とその憤りの器だ。

イザヤ書13章2-3,5節
Zawameki シリーズのCD「Zawameki10」からアメリカのロサンゼルスにおいてレコーディングを開始しました。その時与えられた言葉が上記の勇士ことばでした。賛美を通して、サタンの力を打ち砕くために、主がその働きを進められ、そして、この度いよいよZawameki12のレコーディングの計画がスタートしました。2015年明けにレコーディング作業に入り、春には皆さまにお届けできるようにと願っております。日本と世界を勝ち取るために、主への新たな賛美が生み出されるように、ぜひ、熱き祈りを持ってお支えください。

Zawameki ホームページ
Zawameki www.zawameki.com
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-0024 Fax.0536-23-6220
club@zawameki.com
郵便振替Zawameki口座番号 00880-9-56347

会計報告 2014年11月度			
収入		支出	
前月繰越金	-1,452,220	事務運営管理費	791,996
一般財金	1,146,492	一般派費交通費	344,395
		通信費	388,923
		印刷費	293,598
		決起大会諸経費	10,040
		本大会経費	97,892
収入合計	1,146,492	支出合計	1,926,844
		次月ミッション繰越金	-2,232,572
前月ざわめき繰越金	438,740		
ざわめき献金-集会収入一式	358,798	ざわめき経費一式	462,539
		次月繰越金	334,999

いつも全日本リバイバルミッションのためにご支援くださり感謝いたします。皆様のご参加と尊い献金、お祈りを心から感謝いたします。今月も来年の集会の準備のための旅費などの支払いもあり、マイナスの報告となっています。日本のリバイバルを勝ち取っていくためにさらに戦いは続きます。是非お祈りくださり、ご支援くださいますようお願いいたします。

ALL JAPAN REVIVAL MISSION
全日本リバイバルミッション ☎0120-291-372

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220
<http://www.j-revival.com> office@j-revival.com
※次回2月号は1月25日(日)発行予定です。